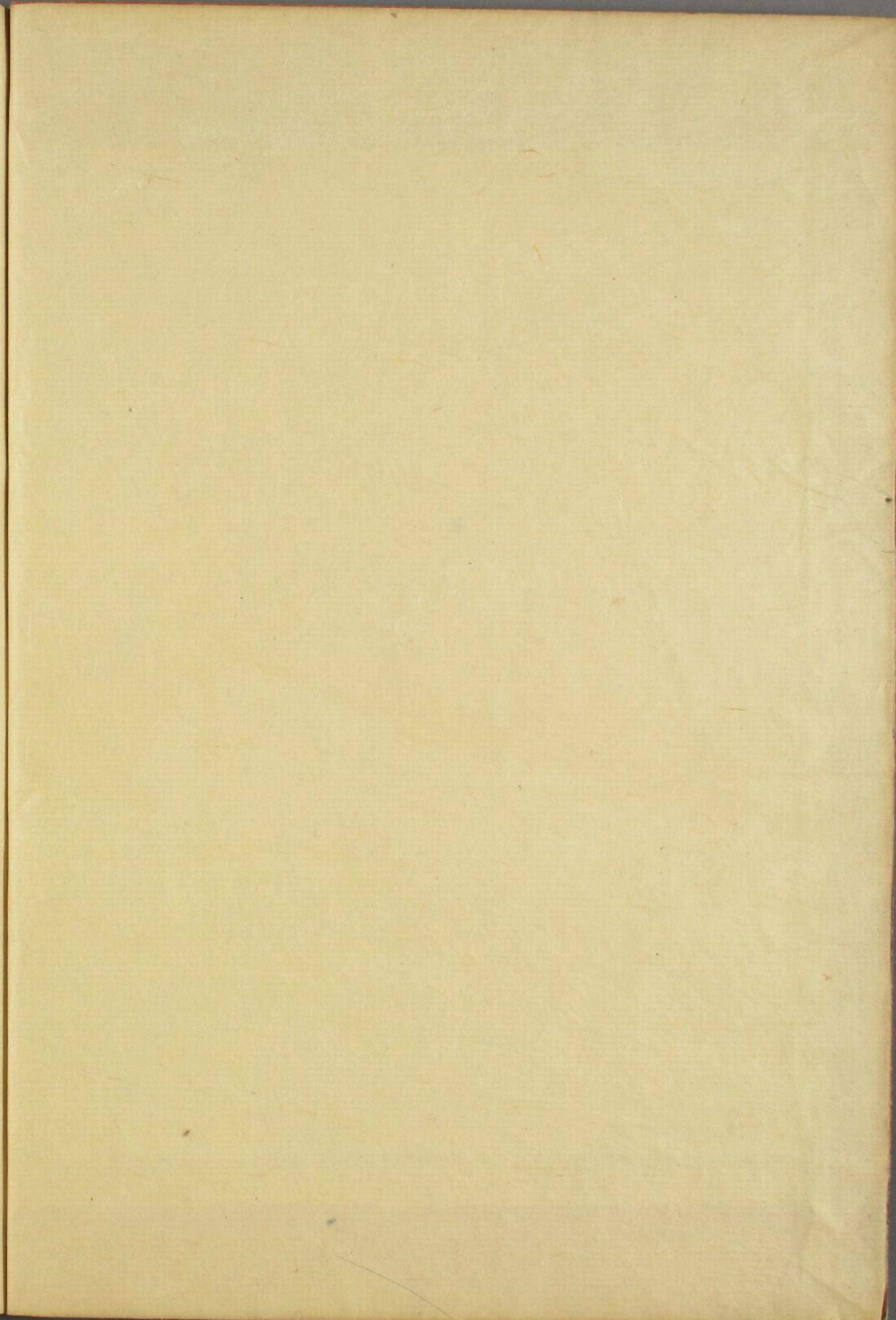
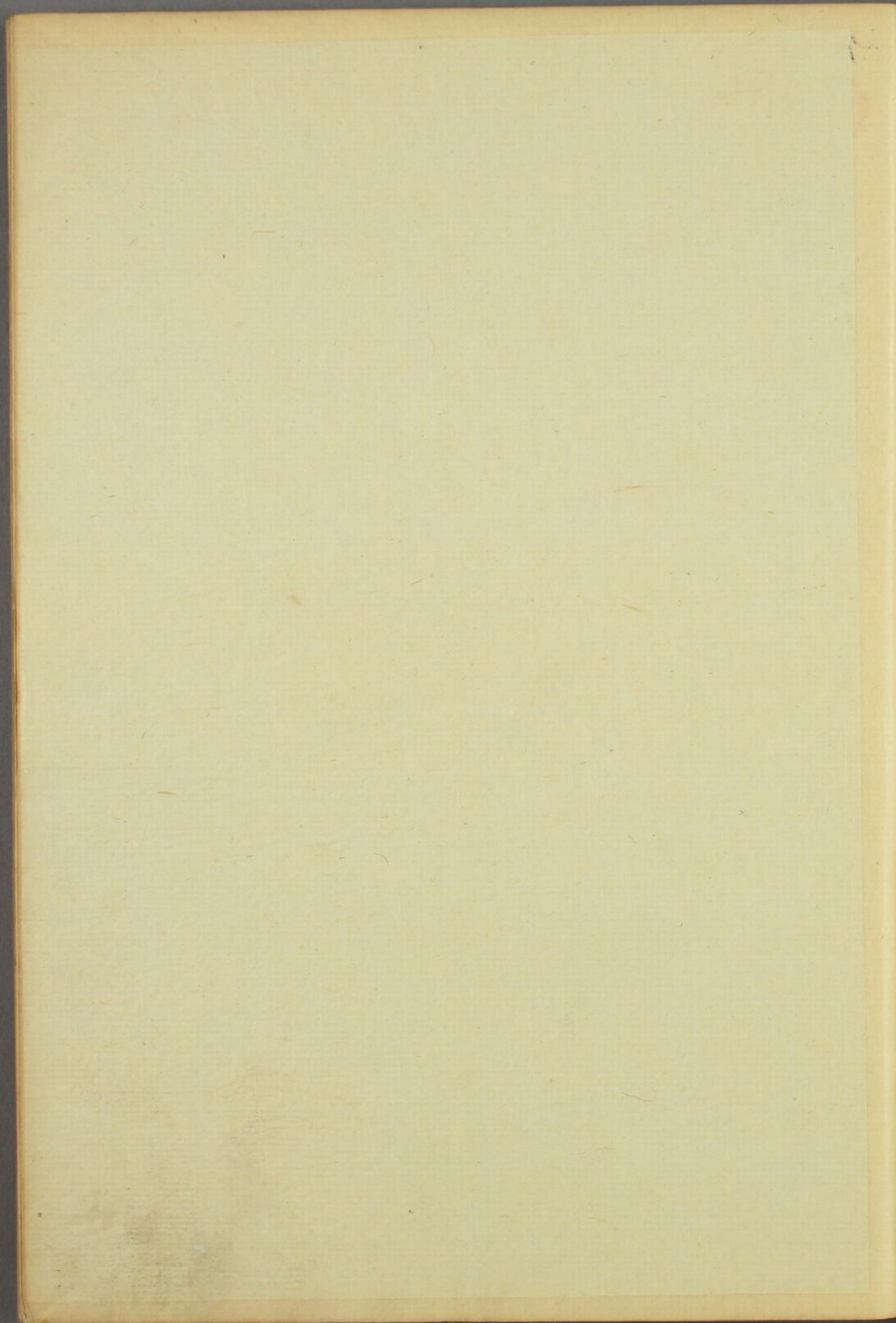




扶桑拾葉集目錄







扶桑拾葉集序

や伊弉諾の代こまえりてんねん事いかな

りてんねん事いかな

りてんねん事いかな

りてんねん事いかな

りてんねん事いかな

りてんねん事いかな

りてんねん事いかな

りてんねん事いかな



新録力あるに人々を驚かすこと
あるに非ざるに非ざるに非ざるに
二十五年のちの如く磨乃帝女の如く
一は如く佛の如く如く如く如く
心らん勢をせざるに如く如く如く
如名は如く如く如く如く如く
きく如く如く如く如く如く如く
んよんこく如く如く如く如く
もく如く如く如く如く如く如く

元禄二年の如く如く如く如く
よ海の如く如く如く如く如く
も如く如く如く如く如く如く
如く如く如く如く如く如く

兵部卿幸仁親王

進扶桑拾葉集表

參議從三位兼行右近衛權中將臣源朝臣光圀言
伏以

倬彼雲漢爲章于天

美哉山川流形於地不資干力自

有質文是故蟹行悉曇之書亦

堪紀事鳩舌侏離之語尚足據

情雖有作字之殊至其言志則

一臣光國 誠惶誠恐稽首頓首
上言竊惟今此

秋津之洲古稱君子之國粵稽上
世唱和肇於

伊莽諾

伊莽冊之時眇覲玄風詔教起于
日靈貴皇彥靈之際至若
磐余彥之制令神八井之讓辭皆是

太古文言猶如虞夏典謨自豐
聰出土庶知學隸楷及

大友生摺紳始肄詩賦於是異邦縹
帙插架以成雲遂使

桑域青編盈箱而供蠹遺其近索
其遠離其故趨其新文物之變
更與時而升降弘仁之間

岷峨帝序萬葉延喜之歲紀貫之題

古今爾後雖多捕蛇握珠人未
聞カアツメテ衰狐全裘者スル或罹ハ兵燹為ナリ灰
燼或落ハ民間覆フ醬ヲ甑ヲ載籍淪亡
人ノ文ノ隕ニ墜ス臣ノ資ヲ質ヲ謗ヲ陋ニ學習ノ疎
慵世生レ武林唯ニ從ヒ磬ノ縱ノ之事ニ身
居レ幕ノ下ニ豈ニ遑ニ編ニ纂ニ之ノ勞ニ然モ思フ先
正ノ之ノ嘉ノ言ヲ等ニ泥ニ沙ニ而レ棄レ擲レ往レ哲
之ノ懿ノ行ヲ忍ニ沉ニ埋ニ而レ不レ彰レ寤レ寐ニ慨

嘆ヲ廣ク設テ罽ヲ羅ヲ拔テ茅ヲ遂ニ連ニ其ノ如ク磨テ
圭ヲ因テ缺シ其ノ玷ヲ一心ニ一ニ德トモニ偕ニ敗レ度
敗レ禮ト而レ並ヒ傳ハ如ク璧ノ如ク金ノ與ニ無ク止
無レ儀ト而レ同ス什ヲ徧ク探リ名ノ山ノ靈ノ區ノ之
奧ヲ旁ヲ求ム騷人雅士之ノ文ヲ上ニ自リ於
仁ニ下ニ迄ニ承ニ應ニ篇ノ幾ク三ノ百ノ之ノ數ニ人
凡ク一ノ百ノ有レ餘ノ璠ノ璣ノ兼テ收メ觀ニ感ス斯
在レ久ク思テ求ニ夫ヲ

斧藻固有待於將來恭惟

太上皇帝陛下

聖慮淵深

英才天縱

德輝萬世

澤霈四維

凝思風雲淡造志磯島之道

脫屣宮闕靜遊藐姑射之山

怡性情於圖書

辨妍媸於冰鑑臣幸遇

聖主負獻微編輕瀆

冕旒猥蒙

題品微其顯闡其幽迥異稗官之

陋芟其煩去其蕪輯為大成之

書辱

灑中山仙毫

賜名扶桑拾葉積年素望一旦獲
神伏願傳世而為千載之著龜
鍍梓以慰大方之耳目臣無任
歡躍屏營之至謹將所編扶桑
拾葉集裝成三十一卷隨表上
進以

聞

參議從三位兼行右近衛權中將源朝臣光固編集

扶桑拾葉集目錄

卷第一

古萬葉集序

淡路天皇

古今和歌集序

紀貫之

後拾遺和歌集序

藤原通俊

千載和歌集序

藤原俊成

新古今和歌集序

藤原良經

新勅撰和歌集序

藤原定家

續古今和歌集序

蘇原基家

風雅和歌集序

花園天皇

新葉和歌集序

宗良親王

新後拾遺和歌集序

蘇原良基

新續古今和歌集序

蘇原兼良

卷第二

亭子院歌合日記

伊勢

家北集乃内

同

歌乃集乃内

檜牆女

古佐日記

紀貫之

蟻通乃和歌集序

同

大井川行幸和歌序

同

卷第三

熊聖紀行

釋增基

遠江乃道記

同

子日行幸奉和歌序

平兼盛

庚申夜奉和歌小序

源順

家礼集の内

曾祿好忠

又

同

又

同

天祿歌合序

源為憲

同跋

同

行幸高陽院應制和歌序

善滋為政

家乃集の内

賀茂保憲女

又

同

應詔和歌序

楊正通

枕草紙跋

清少納言

卷第四

紫式部日記

紫式部

卷第五

和泉式部物語

和泉式部

卷第六

家乃集此内

相摸

家集序

大中長輔親

家此集の内

后原定頼

所々日記

菅原孝標女

源後拾遺序

源經伝

卷第七

吾君抄序

源俊頼

九月十三夜於前武衛泉亭詠和歌序

同

悦目抄序

后原基俊

一子傳序

同

大町見序

后原为業

後集和歌集序

后原为経

奥義抄序

后原清輔

水东み乃序

后原忠親

撰集抄序

释西行

定家卿之文集

同

卷第八

嚴嶋御幸此道乃記

源通親

高倉天皇并巡此記

同

卷第九

古來風神抄序

藤原信成

同後序

同

正治奏狀

同

御蒙濯川歌合序

同

五社百首序

同

日吉七社歌合序

同

同跋

同

長子之歌合跋

同

長幼卿家歌合跋

同

家集乃内

右京大夫

安元御賀此記

藤原澄房

艶詞

卷第十

同

和歌色紙集序

釋顯昭

蒙求和歌序

源光行

百詠和歌序

同

俊成九十賀記

源家長

愚管抄序

釋慈圓

賀茂乃大明神よ奉る百首和歌序

奉納聖靈院和歌序

同

先若歌合序

同

早車露膳百首歌

同

少納之るや歌謡のしらべ

同

色葉和雜集序

同

百首和歌歌

同

土御ひのや天皇に奉る文

若原家澄

權中納之定家心之文

同

教心集序

鴨長明

螢玉集序

同

方丈記

同

卷第十一

子下百書歌合勅判序

後鳥羽天皇

遠鴻御歌合序

同

新古今和歌集跋

同

鴻之乃津文

同

影注密勅跋

菅原定家

文河歌合跋

同

家隆心之志書序文

同

長綱百首此端之志書序文

同

和歌初稿序

同

人乃之志書序文

越前禪尼

東関紀行

源親行

寄柯序

源通光

七十妻歌合歌

藤原光俊

弘長歌合序

藤原為家

寛治歌合歌

同

古今著聞集跋

橘成季

卷第十二

うきと祓

河佛

庭のうき或曰乳母文

同

権大納言為家御六七月の形文 同

いさよひの記

同

清女集序

藤原雅有

聖りり此の足席

源有房

源氏論義序

源具頭

同跋

同

卷第十三

中務内侍乃日記

中務

石清水御願書

後伏見天皇

賀茂社御願書

同

泚子小幡給ふ右今集跋

同

名和長年より給ふ勅書

後醍醐天皇

孝花集乃うも

宗良親王

又

同

又

同

又

同

又

同

又

同

子首初歌跋

同

信若河

源義隆

卷第十四上

年中記事新合序

友原良基

北多心乃事の日記

同

暖職野物語序

同

瓶波同巻序

小樽乃ららむとこみ

巻第十四下

さく紀系乃日記

雲井の日記

愚問賢語序

歌乃法と跋

雲井此花

同 同

後原良基

同

同

同

同

白鷹記

清之の福さめ

人よあたらふ網

瓶波集序

巻第十五

愚問賢語跋

高野日記

絵骨乃繪の贋

同

同

同

同

釋如可

同

釋孝運

源氏物語

釋宗久

言靈集序

源貞世

落書露顯序

同

麻苑院准后義滿之嚴鴉信記

同

送中興寺少

同

卷第十六

河海抄序

源長成

伊勢大神之奉信記

坂士佛

源氏物語提要序

源範政

卷第十七

和國寺塔供養記

菅原經嗣

小山行幸記

同

卷第十八

七百廿五歌合序

菅原長親

仙源抄跋

同

支那記

同

そのこのきぬれ序

後小松天皇

麻苑院准后義政とつこり解

藤原雅縁

後小松天皇并遊乃記

同

富士紀行

釋寛孝

卷第十九

椿葉記

後崇光院

卷第二十

富士紀行

藤原雅世

春宮小皇子と世給御文

後花園天皇

山ろれ記

貞常親王

世鏡抄跋

源義政

和歌入字序

藤原雅親

文明歌合序

同

慈照院准后義政と月歌合跋

同

三徳一箇序

藤原俊通

八月日記序

象山乃佛法

卷第二十一

嘉吉三年秋合序

又安詩歌合序

雲井乃春

心々々々序

苑鳥餘情序

邦高親王

光胤法親王

友原為成

同

同

同

同

南都百首序

高上河乃記

草根集序

古今童蒙抄序

歌林良材集序

福之乃記序

勸修念佛記序

仙洞歌合跋

同

同

同

同

同

同

同

同

竹林抄序

同

世鏡問答序

同

卷第二十二

たぐくこめ草

釋正徹

たぐりりりり

同

寄花述懐和歌序

同

山乃乃ふらん

菰原那康

関東海道記

同

卷第二十三

たぐかこわ乃日記

菰原基綱

谷直槐家隆卿詠月和歌序

同

谷直槐家隆卿慰子其妻和歌序

同

たぐ草乃記跋

同

世鏡抄序

菰原公藤

世鏡後序

菰原冬良

新百人一首跋

釋道真

多高記

釋育柏

三卷記

同

言乃新為多高在屋之辭

多之良義具

多之并此沛乃中記跋

荻原和長

卷第二十四

勅子志こころの發句と多高記

藤原實澄

詠月和歌序

同

道世法師自歌合跋

同

細川右京大夫自歌合跋

同

中原遠忠自歌合跋

同

慰系儀基綱御共喜餘哀和歌序

同

きりくみ日記跋

同

名番合跋

同

信之紀行

同

春賀直卿和歌序

同

卷第二十五

快祐法印七回志和歌序

藤原公夏

世語同卷跋

藤原兼冬

秘抄序

藤原公條

七十賀和歌序

同

三塔巡禮記

同

高野山參詣記

同

石上月見記

同

武藏野紀行

平氏康

卷第二十六

永祿歌合跋

藤原實定

妻城山寺和歌和歌序

同

桂林集序

藤原實枝

百首和歌序

同

心珠録藻序

同

清見乃記

同

稱名院右府平賀記

源原植通

長源院記いさゝか歌辭

同

源誠記

同

雅春卿といはれ家辭

釋道澄

昌叱いさゝか初歌序

同

光源院いさゝか退吾三十一字初歌序

釋義後

かゝ崎乃松の記

号新法親王

九州いさゝか記

源藤孝

關穀抄跋

同

夏想記

同

卷第二十七

砥江入楚序

源通勝

山ノ枕

同

贈左大臣義晴といたる辭 藤原前久

贈右大臣信長といたる辭

同

准后道澄法親王といたる和歌序

藤原位甲

右陽院といたる辭 同

東求院准后といたる辭 同

藤原之清といたる辭 同

かやら歌 藤原肅

夕顔卷辭 同

代賀豊洲挽辭 同

與賀古宗澄辭 同

又 同

怨仙法師といたる辭 同

湯光院二十三回沖忌退老といたる辭

與定法親王

後湯成天皇外遊乃記 平時康

武部卿智仁親王傳和歌序 好仁親王

卷第二十八

日光山紀行 藤原光人撰

後湯成天皇と和歌と序 同

道乃記 同

春丸曙 同

とれとの記 同

武部卿智仁親王の和歌と序 同

醫師海珍の和歌と序 同

三浦明神の法華經と和歌と序 同

後洞乃記 同

萬里江山石記 同

あゝ物語跋 同

目録の序

同

百柱園序

同

後鳥羽天皇御宇御年御志御宗廟系譜記

友原氏成

後陽成天皇御宇御年御志御宗廟系譜記

同

式部卿智仁親王御年御志御宗廟系譜記

良愨法親王

同

藤原實顕

卷第二十九上

東山の家記

豊后勝後

羽原の家記

同

石山の家記

同

石山の家記

同

春日山の家記

同

大井川道途記

同

九州乃道記

同

卷第二十九中

くしめあひしよらよらら道乃記

豊后勝後

吾妻乃道乃記

同

敷山乃道乃記

同

苑山乃道乃記

同

ぬすふてふ道乃記

同

妙喜院乃道乃記

同

福葉内道乃記

同

杉平越中乃道乃記

同

那波乃園乃道乃記

同

道春法中乃道乃記

同

佐川田乃行乃道乃記

同

妙喜院乃道乃記

同

春日乃神乃道乃記

同

永喜法乃道乃記

同

正意法橋殿別

同

卷第二十九下

賀古宗隆殿別

豊長勝後

道糸殿別

同

後陽成院崩沖城いきまふたふた

同

祖母の思ひよくかたけ時乃て禁

同

父之位は下りたれひよゆる時の言葉

同

妙喜院といきまふたふた

同

玄旨法中殿いたるる辭

同

綿梨丹後守といきまふたふた

同

林叔勝殿いきまふたふた

同

うふ井一松

同

いふふらふたふた

同

きならし〜夜

ふみんれ〜

辞世

同 同 同

卷第三十

娘とり〜おれ辞

藤原幸家

肥後少将といき〜おれ辞

藤原為景

畏窩文集序

同

於長嘯亭催花宴和歌序

同

奉納菅原廟詩歌序

同

報源光圓詩歌序

同

又

同

九月十三夜和歌序

同

日光山法華八講記

同

仙洞御色紙記

同

八瀬祠

同

嵯峨遊覧記

同

成之錄別記

同

開東海道記

源通村

翁乃相之紙傳和歌序

同

友をいたし和歌序

同

宇治興聖禪寺記

同

扶桑拾葉集目錄終

通計
三百十二

